

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成23年12月14日(水) 午後7時00分から午後8時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	飯島一雄委員、池田恵一委員、上原和彦委員、大滝祐治委員、大日方孝委員 金井定男委員、坂口久美子委員、佐藤和雄委員、下条幹男委員、関貞徳委員 財部浩子委員、田中新平委員、堀内厚子委員、山口市江委員 【欠席委員】6名
5	市側出席者	笠原センター長、荒井地域振興課長、大塚市民生活課長、若林健康福祉課長 大塚産業観光課長、中山建設課長、佐藤上下水道課長、藤沢教育事務所長 一之瀬予防係長、滝沢地域政策係長、中村庶務係長、林主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成23年12月21日
協 議 事 項 等		
1	開 会	(関副会長)
2	会長あいさつ	(佐藤会長) 今年も残すところ半月となった。顧みれば大きな災害に見舞われた1年であり、それに振り回された1年であったと思う。来年こそは明るい気持ちで過ごせる年を迎えたいと思う。これまでの協議内容を協議会の意見書として提出するべく準備を進めており、前回の協議会で第1分科会、第2分科会の意見書案は協議会委員の総意として意見書とすることとなっている。本日はその最終案の確認をし、意見等いただきたい。第3分科会については前回の協議会において、分科会で再検討するということとなったため、検討した結果を発表していただき審議をお願いしたい。
3	真田地域自治センター長あいさつ	(笠原センター長) 各分科会で議論していただいた意見書を出していただきたい。11月25日に新生上田市5周年記念上田市功労者表彰が行われ、真田地域では「横尾を語る会」がまちづくり表彰を受け、わがまち魅力アップ事業を活用した事業の結果ということで喜んでいる。協議会でも取り組んでいただいている公共交通についても利用促進協議会が設立でき、イベントなども予定しており一步一步バス利用者を増やして行きたいと考えている。真田三代歴史の語り部養成講座を11月から定員を超える35人受講者で開始した。真田地域では、語り部の皆さんが地域を案内し、真田三代の思いや、この地域素朴な良さを語りかけていかれたら良いと考え、この講座を設けた。来年はこれを生かした語り部の会が設立できればと考えている。大日向の大洞にバス停留所の設置ができた、通りに面しているのでご覧いただきたい。来年1月6～8日に被災地の子どもたちを呼びレクリエーションをしたいと実行委員会の準備会を設立し、県の事業と市の助成により行っていく。招待するのは仙台市泉区の市立将監西小学校の皆さん、震災により校舎が使用できなくなり、現在は仮設校舎で授業を行っている。この6年生の皆さんを招待し菅平でスキーなどを楽しんでいただくことをさなだスポーツクラブが主軸となって計画している。地域協議会の皆さんにも御承知いただき、御協力をお願いしたい。
4	協議事項(進行:佐藤会長)	(1) 真田地域協議会意見書について (会長) 前回の協議会で第1分科会と第2分科会の意見書案を協議会の意見書とすることを決定したが、前回の案から変更があるかについて分科会長から報告いただきたい。 (田中第1分科会長) 前回の意見書案からは、意見書として体裁を整えたのみで変更はありません。 (大日方第2分科会長) 前回からの変更はありません。 (会長) 第1分科会、第2分科会それぞれから変更は無いと報告があったが、御意見等ありますか。 【質疑・意見等】 ・ なし

(会長) 第1分科会の意見書案を真田地域協議会の意見書としてよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 第1分科会の意見書案を協議会の意見書とする。

(会長) 第2分科会の意見書案を真田地域協議会の意見書としてよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 第2分科会の意見書案を協議会の意見書とする。

(会長) 次に第3分科会についてですが、前回の分科会で再検討いただくことになっていましたので、その内容について分科会長から説明をいただきます。

(上原第3分科会長) 前回の協議会で、再度分科会に持ち帰り、意見書とするかどうかを検討しなおすこととなった。分科会での協議では、話し合ってきた内容が意見書として提出するタイミングとしては今回が最良であること、また、真田地域での検討内容を明らかにして行政にお願いをしていく方向性を持つためにも意見書として提出すべきではないかという結論となった。意見書の内容は、地域協議会役員会などで検討し、分科会委員にも文書を送付し検討いただいた。内容の基本的な柱は従前のおりで、あまりに詳細なことは省き、基本的な部分のみをまとめた。ご覧いただき修正すべき点など御教示願いたい。

(会長) ただいまの説明のとおり、第3分科会も意見書として提出することで意見がまとまり、意見書案を提出いただいたが、ご覧いただき御協議願います。

前回の報告書案から見ると文章的には省略された部分が多いが、内容については網羅しているようである。特に第3分科会の委員の皆さんはご覧いただき、いかがでしょうか。

【主な質疑・意見等】

(委員) 横尾自治会で一番困っていることは、地域内の福祉施設と結んである協定書のことである。有事の際に、その福祉施設まで手がまわせるかということ。それと個人情報の関係、民生委員の皆さんは知っているが地域の皆さんは、どのような状況になっているかを知らないということ。これらが非常に懸念される部分である。しかし、全体を考えた場合には、この内容で良いのではないか。

(会長) 地域性のある課題については、自治会でも検討をしていただきたい。その他には何かありますか。

- ・ なし

(会長) 第3分科会の意見書案を真田地域協議会の意見書としてよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 第3分科会の意見書案を協議会の意見書とする。

(会長) 意見書については来年1月20日に市長へ提出を予定している。正副会長と各分科会長で提出する予定であるのでよろしく願いたい。

(2) 平成24年度の地域予算について(別添資料)

(会長) 旧真田町から持ち寄った地域振興基金の24年度の活用計画について提案があるので、各担当から説明願います。

~資料に基づき、地域振興事業基金活用事業について、23年度基金活用実績見込と24年度基金活用計画を各担当課長から説明~

(会長) 御意見、御質問等出していただきたい。

【主な質疑・意見等】

(委員) 基金の充当について、充当の割合について何か目安があれば教えていただきたい。

(荒井地域振興課長) 明文化された基準は無いが、体育館の屋根補修工事を行った頃からハード事業については事業費の半額充当としてきており、運動公園のランニングコースの整備も同様に半額充当で行った。ソフト事業については全額充当としており、例えば今年の文化振興事業も全額充当で行い、産業観光課のパンフレット作成事業も全額充当で行っている。

(大塚産業観光課長) 資料内の24年度基金活用計画の真田の郷観光振興事業について、事業費と基金充当額に差額があるが、これは真田地域の観光看板設置について30万円の寄付金があり、それを充てるためと、周遊バス運行に伴う運賃収入48万円を見込んでいるためである。

(委員) 周遊バス運行ということだが、予算づけがなされた場合、いつ頃からどういう経路での運行となるのか。

(大塚産業観光課長) 今のところは、真田まつりで行ったような周遊経路を考えている。通常5月から11月までの土日祝祭日、さらに5月と8月は火曜日、木曜日も運行、午前と午後2回ずつの運行を考えている。延96日間の運行を考えている。

(委員) 上田バスの運行となるのか。

(大塚産業観光課長) 入札となるので上田バスとは限らない。

(委員) 文化振興事業、寄席落語の入場者数はどのくらいであったのか

(藤沢教育事務所長) 380人である。

(委員) 外国語版の観光パンフレットは何か国語を作成したのか。

(大塚産業観光課長) 英語、中国語、韓国語の3か国語を入れている。

(会長) ほかに何かありますか。

・ なし

(会長) 説明のあった地域予算について、地域協議会として認めるということによろしいか。

・ 全員了承

#### 【決定事項】

・ 平成24年度基金活用計画を真田地域協議会として了承。

#### (3) その他

(会長) 委員の皆さんから何か御意見、御報告ありますか。

(大塚産業観光課長) 前回の協議会で質問のあった野生鳥獣による被害額等についてまとめた資料の説明をしたい。(別添資料)

~資料に基づき説明~

(中山建設課長) イベントのお知らせをご覧いただきたい。(別添資料) 真田地域公共交通利用促進協議会でクリスマスイベントを催し、12月19日~24日の午後4時以降に乗車した方に花の球根プレゼントを行う。チューリップ、クロッカス、ムスカリの3種、700個を用意した。また、懸垂幕と横断幕も計画しており、駅前ビルパレオに横断幕、真田地域自治センターに懸垂幕を掲出する。標語もアンケートにより「人をむすぶ、心つなく、真田の路線バス」、「真田氏発祥の郷、歴史散歩へ、大自然とロマンを乗せて菅平高原へ」の2つに決定し、これらを用いて横断幕を検討したい。さらに利用促進協議会に参加している事業所やバス停留所にB2版ポスターの設置を行う。

(委員) 花の球根プレゼントについては、定期券での通勤通学客も対象か。

(中山建設課長) 対象としている。午後4時以降最終便まで配布したいが、予定数に達し次第終了である。

(事務局) 3月に、わがまち魅力アップ応援事業の審査会を予定しているので、関連資料等の確認をお願いしたい。また、初めて審査を行う委員の皆さんには協議会終了後に説明をさせていただきたい。

(会長) そのほか何か御意見、御報告ありますか。

・ なし

5 その他

第 10回協議会の開催予定について

(副会長) 平成24年1月18日(水)午後7時からを予定しているのによりしくお願いしたい。

6 閉会

～閉会后、わがまち魅力アップ応援事業の審査等について平成23年4月からの委員に事務局から説明～